

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年11月7日(月) 13:30～15:30
- 3 開催場所 恵那高等学校 会議室
- 4 参加者

会 長	伊藤 勝彦	恵那市議会議員 元恵那東中学校長
副会長	鎌田 基予子	元恵那市教育委員 100周年記念事業副実行委員長
委 員	秋山 浩司	東海神栄電子工業代表取締役社長
	阿部 伸一郎	同窓会長 セントラル建設(株)社長(欠席)
	新井 麻美	恵那くらしビジネスサポートセンター
	岡田 庄二	恵那市教育長(欠席)
	奥村 彰英	P T A会長(欠席)
	蜂谷 明子	蜂谷医院医師)
	本多 京子	本校卒業生
学 校 側	岩木 隆義	校長
	酒井 里美	事務部長
	高橋 廣和	教頭
	足立 幸司	教務主任
	渡瀬 佳吾	生徒指導主事
	林 正幹	進路指導主事
	石原 泰三	保健主事
	工藤 志栄	探究企画部長
	佐々木 俊哉	探究理数科部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和4年度学校評価アンケート結果について(以下各部より説明)

- ①全体を通して(教頭)②教務部③生徒指導部④進路指導部⑤保健厚生部⑥探究企画部
⑦探究理数科部

意見1:生徒が先生方の姿勢を好意的に評価していること、子どもが喜んで学校へ行っていると保護者が評価していることがすばらしい。E評価(評価保留)を改善できる点

は保護者が学校の様子を見る機会を増やすことでよりよく理解していただけるのではないかと。

意見2：E評価を減らすために恵那高校のホームページを見る機会を設けてはどうか。

意見3：保護者の口コミの影響力は大きい。広報部を作ってイメージ戦略を練ることがどうか。

意見4：一般企業ではSNSを利用している。それらを利用することを恐れず、また地元のメディアを利用することもよいのではないかと。

⇒本校が行っている行事等は今後も広報していきます。一番の広報官は本校の生徒だと考えています。そのためにより一層教育内容を充実させていくことが重要だと考えています。

(2) スクールポリシー 具現化の向けての方策について：ポンチ絵

意見1：どのような場面での使用を想定しているのか。

⇒学校案内などのパンフレットに載せることを想定しています。

意見2：非常に硬い印象を受ける。もっと温かい言葉で表現してはどうか。

意見3：内容を対象によって変えてはどうか。中学生にはやわらかくわかりやすい言葉で、保護者には具体的な取組を示したほうが良い。

意見4：構図を変える。入口（入学）から出口（卒業）までの流れ（取組）をわかりやすく、特に恵那高独自の取組をわかりやすく示す。

⇒いただいたご意見をもとに、作成しなおします。次回第3回学校運営協議会に改めて提示します。

(3) その他

意見1：城陵際体育の部を3年間行っていない。伝統を切らさないよう復活させてもらいたい。地域の方も楽しみにしている。

⇒毎年計画はしているが残念ながら中止となっています。今年度は生徒会が中心となり開催を検討したが、やはり実施は難しいと考え、確実に実施が球技大会を提案し、実施しました。

意見2：現在恵那高校では不登校の生徒について本当に丁寧に個別の対応をおこなってみえます。コロナ禍になって14歳から19歳の自死者が増加しています。その背後には相当数の希死念慮の生徒がいると考えられます。是非心の問題を掘り下げて調査できる「QU検査」や「こころのアンケート」の実施を検討してもらいたい。

⇒毎月県教育委員会作成の「心のアンケート」を実施し、何か記述があった生徒については必ず面談を行って聞き取りをしています。

意見3：学校運営協議会も2年目になりました。3年目に向けてこの学校運営協議会のあり方はどうしていくのかよいか、各委員の意見を出し合っていきたい。一つの考え方は各委員が恵那高校のためにできることをやっていけばよいと考えるが、皆さんはどう考えられますか。また先生方も学校運営協議会や各委員にこういうことがやってほしいという意見もうかがいたい。今この場では難しいと思われるので、次回第3回の議題としましょう。

6 会議のまとめ

- ・学校の広報について、より良い方法を他の学校を参考にしながら検討する。
- ・スクール・ポリシーについて、その実現に向けて具体的は方策をわかりやすく示すもの（ポンチ絵のようなもの）を再度検討する。
- ・恵那高校学校運営協議会のあり方についてや、学校運営協議会に求めるものについて、次回の議題とする。